

令和5年4月11日(水)

報道関係者各位

政治家女子48党

代表 齊藤健一郎

衆議院議員補欠選挙（千葉5区、和歌山1区、山口4区）

を迎えるにあたって（談話）

此度の選挙は、政治家女子48党という新しく生まれ変わった政党をまずは国民の皆様を知っていただきたいと思っています。今の選挙や政治は制度そのものが古すぎることで、これから現役世代として活躍していくはずの若者の政治参入のハードルがとて高くなっており、何よりも楽しくありません。

政治の世界は騙しあいと言われ、その通りだと思います。難しい法令が立ち並び、行政資料はどれもあえてわかりづらくしているのではないかと疑うほどわかりづらい。また、立法府という立場上どうしてもお金や利権が複雑に絡み合ってしまう、醜い争いも起こります。そんな世界にいたくないと考えるのが普通で、余程の強い意志と覚悟がなければ政治を続ける事が困難であると言えるでしょう。でもそんな政治だから多くの国民がうんざりし、興味を失い、どんどん負の連鎖を重ねてしまったのではないのでしょうか。「誰かがやってくれる」ではなく、自分たちで楽しく変えていきたい。わくわくするような世界を政治の世界でも作っていきたい。私は真面目にそう思っています。

政治家女子48党は政治の世界を真剣に楽しくワクワクできるような場に変えていきたい、少しでも今無関心な人たちが興味を持ちクソ真面目に、でも面白く積極的にかかわっていく人を増やしたい。実際に今集まっている政治家女子48党のメンバーはそのようなメンバーたちだと思います。少し変わったメンバーもいますが、皆真剣です。政治家女子48党の活動に少しでも多くの方にご注目頂けたら嬉しいです。

また、党名からNHKという文字がなくなったことで、NHKの被害者をお守りする活動はもうしないのだろうかとお不安に思う方が多いですが、NHK党は政治団体として今も存在し、今までと同じようにNHKに対する活動を行っています。政治家女子48党もただの利権化したクソつまらないNHKをぶっ壊すためのNHK党の活動は全力で応援しています。

賛同・共感いただける国民の皆様のご支援賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

政治家女子48党

齊藤健一郎